

20220508_役員会会議録

日 時 令和4年5月8日(日) 21時～21時23分

場 所 リモート会議

参加者 菊池、下山、串部、浅野F g、浅野T b、原田(宗)、澤田、月本、藤田、赤塚、大西、
福島、栗木、樋口、羽井佐、あうる松本、岡崎(代理出席)、原田(洋)

欠席者 佐藤、糸島 ※順不同

〈協議事項〉

1 企画の実施可否について

特別企画『倉管とオケろう！！』(仮)

(1) 周知方法

- ・ホームページ
- ・団員等のSNSで拡散ほか

※他団体(岡響や玉野学友など)には働きかけない。

(2) 狙い

- ・若者世代の勧誘
- ・倉管のアピール/認知度アップ
- ・団員への入口

※若干名でも参加したら収入増(参加費と入場料)

(3) 採決方法(案)

ア) 2段階採決

- ・総論に対する賛否

賛成された場合

- ・各弦パートでの賛否

イ) ストレート採決

- ・弦の全パートで取組む賛否

【質問及び回答】

1 今回の企画で参加する人が、直ちに団員にはなれないが、次も参加を希望する場合の扱いについて(同様の企画もしくはエキストラでの参加など)

→ 仮にこの企画を継続する場合は、提案者としては、初参加の方を対象に考えている。以降の出演を希望する場合は入団してもらいたい。

2 対象の管楽器への拡大について

→ ソロ楽器ということもあり、現時点では考えていない。

3 希望者を演奏会に乗せるかどうか、パートの意見を尊重するよう徹底して欲しい。

→ パートで受け入れられる必要があるため、最終判断はパートに任せる。

4 今後人員が不足する場合、エキストラを頼むのではなく、今回のような方法で人員を調達することになるか。

→ この企画とエキストラとは別のもの。エキストラはそのときどきでふさわしい人を呼ぶことになるのではないかと。

◎今回は時間もなく、あまり参加を見込めないかもしれないが、団費を徴収していない倉管だからこそできる企画。参加した人には入団した方が得だと思ってもらえるようになればよい。

◎コロナで通常の入団希望は来なくなっていたが、活動再開してから徐々に入団希望も増えつつある。敷居が高いと思う人向けに今回の企画はよいのではないかと。

- ⇒ 2段階採決で採決を行う。
⇒ 総論については役員会賛成多数で承認。
⇒ 明日(5/9)中に弦各パートの実施の賛否をインペクまたは総務担当まで。
⇒ その結果、ヴァイオリンは実施せず、その他のパート(Cb 除く)は行う旨の連絡あり。

2 その他

- ・ホルン新入団員：土屋さん ⇒ 役員会賛成多数で承認。
- ・アンコール楽譜について
ペトルッチからダウンロードして配布しているパートもあるが、作陽のものを確認し、もし違うようなら統一を。

*次回役員会は5/28(土)21時からオンライン開催。

(詳細版)

【会議録】

1 企画の実施可否について

イン：＜資料により企画の概要を説明＞

岡崎：実施するか否かの判断に際し、4点伺いたい。

- (1) 今回の企画に応募し参加することになった人について、直ちに団員にはなれないが、今後も定期にも参加したいという申出があった場合は、①次回も企画に応募してくださいとするのか、それとも②次回はエキストラでお願いするのか。(一定の演奏レベルがあることが前提)
- (2) 将来的に対象を管楽器に広げていく考えはあるか。
- (3) 希望者を乗せるかどうかについては、パートの意見も聞いてもらえることになっている。これを徹底していただきたいが、いかがか。
- (4) この企画を実施することとした場合、今後、各パートで出演者が不足するときは、エキストラを頼むのではなく、この方法により人員を調達することになるのか。

イン：(1)については、次回も参加したいのであれば入団いただきたい。この企画を継続する場合は、毎回新規の人を対象とするよう考えている。

(2)については、管楽器はソロ楽器であり、演奏のバランスもあることから、今後も対象とすることは考えていない。

(3)については、パートに受け入れられる必要があるので、最終判断はパートに任せる。

(4)については、この企画とエキストラは別と考えている。弦楽器でエキストラを呼ぶ際は、その時にふさわしい方をお願いすることになるのではないか。

イン：実施するとなると準備期間がいると思っているが、今回は時間がない。今回は応募があるかどうか、厳しいと感じている。来ても1人か2人かだろう。団費を取っていない倉管だからこそできる企画だ。団員になった方が得だと思ってもらえたらよいと考えている。

イン：採決方法について、2段階で決めたい。

まず、総論に賛成か反対か採決したい。

菊池：新しいアイデアだが、入団希望としてくるのが普通だ。コロナで活動が休止していて、通常なら入団希望があるところが来ていない。活動を再開した最近に入団希望者も来ている。入団するには敷居が高い人も対象としており、私は賛成したいと考えている。管はソロ楽器だからというのは分かる。本当は打楽器に広げていきたいが、とりあえず弦楽器で試してみようか。

イン：採決に移りたい。賛成の方は挙手いただきたい。

賛成14名(インペク棄権、監事は不参加)、賛成多数で総論賛成ということになった。
各パートは実施の賛否についてインペクか総務担当に回答してほしい。できれば9日(月)20時までをお願いしたい。

2 その他

イン：ホルンに入団希望者がいるので、紹介していただきたい。

澤田：本当は3月の音楽祭のときに入団したかったが、この時期になった。吹奏楽の経験しかないが、本人にはやる気があるし、パートの皆も賛成なので、承認していただきたい。

菊池：3日前に西崎さんという人から電話があり（以前も活動していた人）、倉管にまた入団したいという話があった。9日（月）に来てみたらというように話をしている。

澤田：様子を見て考えたい。今回の定期はメンバーを決めてしまっているので、今後。

イン：土屋さんの入団について採決する。←賛成多数で承認

福島：9日（月）にチケットを配布するが、土屋さんは6人の中に入っているか？

澤田：入っている。

イン：アンコールの楽譜はどうなっているか。

松本：ペトルッチからダウンロードして配布しているパートもあるが。

イン：版を合わせた方がよい。作陽の楽譜に統一してもらえるか。

澤田：大学のはブライトコップのようだが。

松本：ペトルッチも同じだったと思う。確認して対応する。

※次回役員会

イン：次回は、5／28（土）21時から開催する。

<閉会> 21：23